

群馬県立心臓血管センター

地域医療連携たより

No.

62

当センターは《地域医療支援病院》です。

謹んで新年のお慶びを申し上げます



目次

- ▶ 内藤院長より新年挨拶
- ▶ 河口室長より新年挨拶
- ▶ 地域医療連携室より新年挨拶
- ▶ ミニレクチャー「心房細動に対する外科的左心耳切除の有用性」

第79回群馬県立心臓血管センター症例検討会ミニレクチャーより 心臓血管外科部長 森下 寛之

- ▶ 令和4年1月度外来担当医一覧表

群馬県立心臓血管センター
地域医療連携室

〒371-0004 群馬県前橋市亀泉町甲 3-12
TEL:027-269-7455 (内線 2040・2043) / FAX:027-269-7286
URL:<https://www.cvc.pref.gunma.jp/>

令和4年1月発行

新年明けまして おめでとうございます 本年も引き続き よろしくお願ひ申し上げます

院長 内藤 滋人より新年のご挨拶

令和4年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、群馬県立心臓血管センターとの地域医療連携におきまして、患者さんの紹介、逆紹介に多大なるご協力をいただき大変ありがとうございました。

心臓血管センターは平成19年より、地域医療支援病院として病診・病病連携を推進しております。令和3年までの間に、登録医師数、医療機関は着実に増加し、現在659名の登録医の先生方および522の医療機関と連携していただいております。日頃のご支援に重ねて感謝申し上げます。昨年度は地域医療連携室を中心として、症例検討会や院外講師による学術講演会など

を、Webを通じて皆様に届けさせていただきました。また登録医大会もZoomを用いて当センターで行っている最新医療を紹介させていただきました。本年も4Kにアップグレードされた映像を用いて、皆様に最新情報をお伝えしたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

当センターの特色を改めてご紹介しますと、臨床面では、虚血部門は、急性冠症候群に対する冠動脈形成術や閉塞性動脈硬化症に対する末梢血管形成術などを安全かつ確実に実施しています。不整脈部門は、県内唯一である感染リード拔去および左心耳閉鎖デバイスを推進するとともに、全国トップレベルのカテーテルアブレーション数を誇っている。

ます。また心臓血管部門は、冠動脈バイパス手術、大動脈疾患、弁膜症等に対する手術のほか、低侵襲心臓手術や先進的な治療（植込型補助人工心臓治療等）に取り組み、特に大動脈解離の手術は県内最後の砦となっています。さらに各部門を超えて、ハイブリッド手術室を活用し、複数診療科と多職種で構成する専門チームにより、経皮的に大動脈弁置換術（TAVI）や経皮的僧帽弁クリップなどの最先端医療を安全かつ確実に提供しています。

登録医の先生方におかれましては、本年もまた、ミココロナの中での診療になると存じますので、くれぐれもご自愛いただきたく思います。本年は地域連携・入退院センター

をさらに充実させ、登録医の先生方との連携をさらにスムーズかつ親密にしていきたいと考えております。また登録医の先生方限定の予約紹介専用の電話回線を設けさせていただいておりますので（027-22-3018）、今後ともご利用いただきたく存じます。

本年も当センター職員一丸となって、COVID-19を視野に入れながら、感染対策を徹底して地域医療連携に取り組む所存でありますので、昨年に増しての病診・病病連携を宜しくお願ひ申し上げます。結びに、登録医の先生方の益々のご発展を祈念しまして、令和4年年頭の挨拶とさせていただきます。



ないとう しげと
内藤 滋人

群馬県立心臓血管センター
院長

- ・日本内科学会認定医
- ・日本循環器学会専門医
- ・日本不整脈学会専門医
- ・ICD 認定医
- ・CRT 認定医

外来診療日
月・火・水・木・金

※詳細は外来担当医一覧をご参照ください。

新春のお慶びを申し上げます 本年も何卒よろしくお願い致します

地域医療連携室長 河口 廉より新年のご挨拶

新年明けましておめでとう
ございます。
旧年中は当センターの医療
連携に格別のご高配を賜り、あ
らためて厚くお礼申し上げます。

また、昨年5月に当センター
にて発生いたしましたコロナ
ウイルス感染クラスターの折
には、先生方に多大なるご心配
とご迷惑をおかけいたしました
ことをこの場をお借りいた
しまして陳謝申し上げます。

その後は紹介患者数も回復
し、徹底した感染対策のもと安
定した通常診療が行えており
ます。今後も先生方に安心して
患者さんをご紹介いただくこ
とができますよう、徹底した感
染対策の継続に努めてまいり
ます。

当センターは循環器疾患を

中心とした専門性と質の高い医
療を目指しております。これま
でも県内で唯一当センターでの
み施行可能な最新治療を多く導
入してまいりました。昨年は僧
帽弁閉鎖不全症に対するカテー
テル治療、経皮的僧帽弁接合不
全修復術(MitraClip)™を新規導
入いたしました。今後も先生方
のニーズに 대응することができ
よう、日進月歩の循環器治療に
対応してまいります。また、緊
急症例につきましても、従来通
り24時間心疾患 救急医療体制
を継続してまいりますので、緊
急対応が必要な際にはいつでも
ご連絡ください。

も最新の治療が適応されるこ
とも増え、さらに循環器疾患治
療後のほとんどの患者さんは、
当院での治療のみで終了する
わけではなく、その後、かかり
つけ医としての先生方の診療
が必要です。そのためにも専門
治療に必要な患者さんを当セ
ンターが速やかに受け入れ、安
定した状態で先生方にバトン
を渡すというスムーズな連携
が必要です。地域医療連携室で
は引き続き、先生方への当セン
ター診療体制に関する情報提
供、紹介患者に関する情報提供
その他の医療連携業務を行っ
てまいります。

一昨年はコロナ禍のために
中止を余儀なくされておりま
した症例検討会、学術講演会を
昨年はZoomを用いたハイブリ
ッド方式で再開いたしました。
試行錯誤の開催ではありまし
た。

末筆となりましたが、先生方
のご健勝、そして一日も早くコ
ロナ禍から普段の日常の生活
が戻ることを強く祈念し、新年
のご挨拶とさせていただきます
ます。

本年も引き続き当センターの
医療連携にご協力のほど、何卒
よろしくお願い申し上げます。



かわぐち れん
河口 廉

群馬県立心臓血管センター
循環器内科第一部長
地域医療連携室長

- ・日本内科学会認定医
- ・日本循環器学会専門医
- ・日本心血管インターベンション
治療学会専門医
- ・胸部ステントグラフト指導医
- ・腹部ステントグラフト指導医
- ・浅大腿大動脈ステントグラフト
実施医
- ・経カテーテル的大動脈弁置換術
指導医
- ・経皮的心房中隔欠損閉鎖術認定医
- ・経皮的動脈管開存閉鎖術認定医

外来診療日
月・火・金

※詳細は外来担当医一覧を
ご参照ください。

明けましておめでとうございます

旧年中は大変お世話になりました本年も何卒よろしくお願い申し上げます



2022年も

心臓血管センター地域医療連携室を

よろしくお願い致します。

地域医療連携室では河口室長、山田副室長をはじめ、その他にも様々なスタッフが協力しながら患者さんの支援を行っています。



河口 廉 連携室長

山田 靖之 副連携室長

連携担当師長

入退院支援センターや各病棟看護師、医師やソーシャルワーカーと協力しながら、退院支援や調整を行っています。また、セカンドオピニオンや患者様・ご家族からの相談にも対応させて頂いております。今後ともよろしくお願いいたします。



MSW

MSWは主に退院支援を行っております。先生方には訪問診療や往診のご相談をさせていただく機会がございますが、いつも快くご対応いただき感謝しております。至らない点もあるかと思いますが、今後ともよろしくお願いいたします。



予約受付・紹介窓口対応

平素より地域医療連携においてご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

専門スタッフによる高度な医療を必要としている患者さんへ専門性の高い医療を提供致します。Faxにて事前の予約をお勧めします。是非ご紹介下さい。



紹介患者案内・逆紹介対応

紹介患者さんへ受診方法のご説明と外来までのご案内、かかりつけ医をお持ちでない方への医療機関のご提案、症例検討会の開催などに携わっております。

日頃より当センターの医療連携にご協力を賜り、心より感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。



心房細動に対する外科的左心耳切除の有用性

≫ 心臓血管外科部長 森下 寛之

人口の高齢化とともに心房細動の患者数は増加する傾向にあり、また、心臓手術後に心房細動を発症する症例を多く経験する。心房細動の最大の問題は心原性脳梗塞であり、血栓の発生母地である左心耳に対する外科的アプローチについて述べる。

① 左心耳とは

左心耳は左心房の左上方、心臓の背側に位置し、成人ではおよそ親指の大きさで存在する。心房細動患者では、左房拡大に伴い左心耳も拡大する。左心耳の形態は様々であり、鶏の羽、吹き流し、カリフラワー、サボテン型の4種類に分類した報告がある。非弁膜症性心房細動のうち約15%に左房内血栓を認め、そのうちの90%が左心耳内血栓であるとされている。

② 左心耳切除の適応

心房細動に伴う血栓塞栓症に対する治療では、ワルファリンやDOACを内服する抗凝固療法が第一に挙げられ、非薬物治療として経カテーテル的左心耳閉鎖デバイス、外科的左心耳切除・閉鎖がある。日本循環器学会のガイドラインでは、不整脈手術や弁膜症手術を行う際に左心耳閉鎖あるいは切除を併施することはclass IIaの推奨度となっている。保険診療上では、心房細動または心房粗動の既往を有する患者で開心術や胸部大動脈手術などと同時に行う場合に「左心耳閉鎖術」が算定される。文献的には心房細動を有する心臓手術患者の左心耳切除は有用である一方、心房細動の既往のない心臓手術患者に対する左心耳切除では、術後に新規心房細動の発症が増えたとする報告が散見される。

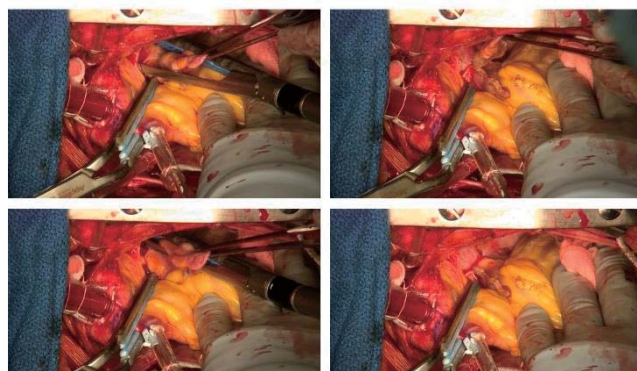
③ 左心耳閉鎖なのか、切除なのか

外科的には左心耳閉鎖も切除も様々な方法で行われてきた歴史がある。最古の左心耳切除の報告は1946年にDr.William Dockが行った。当科では、過去には僧帽

弁手術の際に左心耳開口部を左房内腔側から縫合閉鎖する方法を行ってきたが、2018年に手術用ステープラ導入以降は心房細動を合併した心臓大血管手術に適応を拡大し、左心耳切除を行っている。左心耳閉鎖では再開通や左心耳の遺残を認めることがあり、その部位に血栓形成を認め塞栓症のリスクとなるため、切除が勧められている。

④ 実際の左心耳切除

弁膜症手術、CABGなどの心臓手術の際、大動脈遮断を行い心停止後、心臓を脱転し左心耳を確認する。手術用ステープラで左心耳の根部を挟み、ファイアしてステープラによる縫合、切離が完了する。左心耳切除自体の所要時間は1分ほど。



左心耳切除のポイント

- ◎ 出血させない
- ◎ 左心耳組織を残さない
- ◎ 左心耳の周囲にある血管や構造物の損傷を起こさない
(左冠動脈回旋枝、肺静脈、肺動脈)

⑤ 今後の展望

外科的左心耳切除の将来像は、①胸腔鏡下左心耳切除と、②左心耳切除後の抗凝固療法中止が期待される。①については、一部の施設ですで行われている。手術時間30分程度、人工心肺非使用、出血量50ml以下と現行の方法より低侵襲に左心耳切除を行う方法であり、当院でも将来的に導入したいと考えている。②については、すでに抗凝固療法の継続が困難な症例に対して胸腔鏡下左心耳切除を行うなどされており、左心耳切除後に抗凝固療法を行わないとする報告が散見されている。今後、症例の蓄積が行われ左心耳切除後は抗凝固療法が不要となることが期待される。

当科での左心耳切除件数



群馬県立心臓血管センター 外来担当医一覧表

※業務都合等で変更となる場合もありますので、確認のうえ御連絡ください。

令和4年1月1日 現在

診療科			医師名		月	火	水	木	金	診療科			医師名		月	火	水	木	金	
循環器内科	虚血性疾患門	午	かわぐち かん	河 口 廉	●	●			●	心臓血管外科	午後	えづれ まさひこ	江 連 雅 彦		第1	第1除く	←9:00～			
			くりばら じゅん	栗 原 淳	●			●				やまだ やすゆき	山 田 靖 之			第3除く				
			や の ひでき	矢 野 秀 樹			第1,3第5	第2,4				ほしの じょうじ	星 野 丈 二			●				
			け み ゆうた	毛 見 勇 太		●						おかだ しゅういち	岡 田 修 一			第2除く	←第1週のみ10:00～			
			すがの こうた	菅 野 幸 太					●			かねこ たつお	金 子 達 夫			●				
			きのした さとし	木 下 聡			●					は せ が わ ゆたか	長 谷 川 豊			第4除く	第1,3第4			
			おおしま いげる	大 島 茂			●	●				外科	午前	おぎはら ひろし	荻 原 博			●		●
			ほしざき ひろし	星 崎 洋		●			●					すずき じゅんこ	鈴 木 純 子	●			●	
			とやま たくじ	外 山 卓 二			第1,3第5		すとう としなが					須 藤 利 永		●				
			ないとう しげと	内 藤 滋 人	●	●	●	●	●					すずき ひでき	鈴 木 秀 喜	●	●		●	●
	不整脈門	前	なかむら こうき	中 村 紘 規				●		整形外科	午前	たけち るみ	武 智 瑠 美		●	●		●		
			み き ゆうこ	三 樹 祐 子	●							あり た さとる	有 田 寛			●				
			たけ 武	たけ 武			●					循環器内科（専門外来）	午前	あだち ひとし	安 達 仁			●		
			ごとう こうじ	後 藤 貢 士	●				●					むらた まこと	村 田 誠				●	
			さ さ たけひと	佐 々 木 健 人					●					やました えいじ	山 下 英 治	●				
			きむら こうき	木 村 光 輝	●									やました えいじ	山 下 英 治		●			第2,4
			きし しょうへい	岸 翔 平		●						心不全 高血圧 ペースメーカー	午後	あだち ひとし	安 達 仁			●		
			よしむら しんご	吉 村 真 吾					●					お の ぜんべい	小 野 善 平					
			なかたに ようすけ	中 谷 洋 介		●								ないとう しげと	内 藤 滋 人				第2	第2
			はらぐち ゆみこ	原 口 裕 美 子		●								み き ゆうこ	三 樹 祐 子					第3
	さ さ き わたる	佐 々 木 渉				●			うぶかた さとし	生 方 聡					第4					
	心臓リハビリ部門	午前午後	あだち ひとし	安 達 仁	午後	●			●	診療科			医師名		月	火	水	木	金	
			むらた まこと	村 田 誠			●													
	新患者外来		循環器内科担当医	午前8時30分～11時																
				●	●	●	●	●												
診療科			医師名		月	火	水	木	金											

1 受付時間は、午前8時30分～11時までです。
なお、予約再来の方は、午前8時15分から受付いたします。

【外来休診日】
土曜、日曜、祝日
年末年始(12/29～1/3)

2 紹介状持参の患者さんは、初診・再来にかかわらず、総合受付6番(地域医療連携窓口)で受付いたします。

3 当院は「紹介型外来」を行っており、紹介状持参の患者さんを優先して診療いたします。
地域医療連携室では、先生方から事前に患者情報を御連絡いただいたうえで、診察日時を予約いたします。FAX用診察申込書またはFAX用検査予約申込書《MRI・CT・シンチグラム・骨密度(DXA法)》を御利用ください。
円滑に診療を進めるためにも、事前予約を御活用ください。
なお、午後5時以降、または休診日にお

送りいただいたFAXへの対応は、翌日または休診日明けとなります。
あらかじめ、ご了承ください。

患者さんの待ち時間を少なくするために、御協力をお願い致します。